

就労証明書

飯山市長
飯山市教育長

あて

証 明 日 令和 年 月 日

事 業 所 名

代 表 者 名

所 在 地

電 話 番 号

記 入 者 名

下記の内容について、事実であることを証明いたします。 ※裏面の【証明される方へ】をご確認のうえ、ご記入ください。

No.	項 目	記 入 欄									
勤務先事業者に関する事項											
1	業 種	農業、林業／漁業／鉱業、採石業、砂利採取業／建設業／製造業／電気、ガス、熱供給、水道業／情報通信業／運輸業、郵便業 卸売業、小売業／金融業、保険業／不動産業、物品賃貸業／学術研究、専門・技術サービス業／宿泊業、飲食サービス業 生活関連サービス業、娯楽業／教育、学習支援業／医療、福祉／複合サービス事業／公務／その他（ ）									
2	ふりがな										
2	就 労 者 氏 名										
就労状態等に関する事項											
3	雇用(予定)期間	無期	年 月 日 ～ 年 月 日								
		有期									
4	勤 務 先	名 称									
		住 所									
5	雇 用 形 態	正社員／パート・アルバイト／派遣社員／契約社員／会計年度任用職員／非常勤・臨時職員／役員 自営業主／自営業専従者／その他（ ）									
6	就 労 時 間 (固定就労の場合)	□月 □火 □水 □木 □金 □土 □日 □祝祭日	月 合計就労時間		時間 分						
		平日 時 分 ～ 時 分	実働 時間 分								
		土曜 時 分 ～ 時 分	実働 時間 分								
		日曜 時 分 ～ 時 分	実働 時間 分								
7	就 労 時 間 (変則就労の場合)	年間・月間・週間 時間 分	通勤時間等	片道 km	分						
8	就 労 実 績	令和 年 月 日／月	令和 年 月 日／月								
9	産前・産後休業取得	取得予定／取得中／期間終了	年 月 日 ～ 年 月 日								
10	育児休業取得 (予定期間)	取得予定／取得中／期間終了	年 月 日 ～ 年 月 日								
		短縮可能時期	年 月 日		延長可能時期	年 月 日					
11	産休・育休 以外の休業取得	取得予定／取得中／期間終了	休業理由	介護休業／病休 その他（ ）		年 月 日 ～ 年 月 日					
12	復職予定年月日	年 月 日	13	保育士等としての 勤務実態の有無		有 (予定含む)／無					
14	育児短時間勤務 制度利用の有無	取得予定／取得中	期 間	年 月 日 ～ 年 月 日							
		主な就労時間帯・シフト時間帯	時 分 ～ 時 分 (うち休憩時間 分)								
その他											
15	備 考 欄	業種欄 農業選択した方…使用人等;口無 □有(人) 代表作物;(), () 耕作面積; ㎡・畝									

保護者記入欄

児童名	生年月日 年 月 日	保育園 □利用中 □申込中(第一希望)
児童名	生年月日 年 月 日	保育園 □利用中 □申込中(第一希望)
児童名	生年月日 年 月 日	保育園 □利用中 □申込中(第一希望)

求 職 証 明

保護者氏名

(求職中であることを証明する保護者が記名)

□下記のとおり求職活動をしていることを申し立ていたします。(保育所利用可能期間:3ヶ月)

記 入 日 令和 年 月 日

活 動 方 法	□職業安定所 □民間斡旋機関 □その他()
活 動 時 間	1日(時間)・週(日) 【1ヶ月(時間)】
求職している職種	□事務 □営業 □店員 □その他()

【保護者の方へ】

- ・ 証明書は、個人事業主本人である場合以外は、**必ず勤務先の方に記入**していただいでください。
(証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。)
- ・ 内容証明については、勤務先へ問い合わせる場合もあります。
また、就労証明書については、就労先事業者の押印を不要としましたが、不正（虚偽）が認められた場合は、利用の決定を取り消す場合があります。
- ・ **勤務先、勤務条件等が変更になった場合は、その都度証明書をご提出ください。**
- ・ 求職中による保育所利用の場合は、求職活動の方法や時間等をご記入ください。
就労が決まり次第（入所から3ヶ月以内）、再度お手続きをお願いします。

※ 複数のお子さんが同時に入所する(している)場合は、証明後の証明書を人数分コピーし、原本は一番下のお子さんの書類に添付してください。

【証明される方へ】

この証明書は、保育所の利用を希望する(利用している)保護者の方が、「就労のために家庭でお子さんを保育できないこと」を証明するための書類です。

この証明書は、雇用主、事業所・部・課等の長、人事担当課長など、**保護者の就労状態を証明できる方がご記入ください。**

この証明書は、認定を受けようとする保護者の勤める事業者が作成したものであることを担保するため、押印を必要としていましたが、保育の必要性認定の申請手続についてもデジタルで完結できるように見直しを行い、**押印を不要**としました。(電子署名での代替も可)

- ・ 3欄（雇用期間について）雇用期間が有期の場合は雇用契約期間を、無期の場合は雇用開始日のみをご記入ください。
- ・ 6欄、7欄（就労時間について）就労形態により、6欄又は7欄どちらかにご記入ください。
固定就労の場合・・・勤務曜日に✓をし、一日及び月あたりの就労時間をご記入ください。
変則就労の場合・・・単位期間を選択し、単位期間当たりの就労時間をご記入ください。
- ・ 8欄（就労実績について）証明日時点で過去2か月の就労日数をご記入ください。就労実績がない場合は、実績があった月についてご記入いただくか、今後の就労見込みをご記入ください。
- ・ 9欄、10欄、12欄（産休、育休について）現在取得中（取得済み）の産前・産後休業、育児休業の取得期間をご記入ください。また、復職予定年月日については必ずご記入ください。
- ・ 訂正の際は、必ず訂正箇所に訂正印を押印ください。
(修正液、修正テープなどは使用しないでください。)

※ ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

飯山市 教育部 子ども育成課 子育て支援係
TEL：0269-67-0741（直通）